

株式会社ソルテック  
代表取締役 小泉源一郎さん

Oh!スヌメ

青森でご活動されている誘致企業が実際に触れてみて良かった、楽しかった、  
今後行ってみたい青森の祭り、温もり、文化・歴史・食をご紹介します。

マル厨工業株式会社  
専務取締役 亀山保博さん

Oh!スヌメ



## 田んぼアート

色の異なる稻を絵具代わりに巨大な絵を描く田んぼアート。緻密さと芸術性の高さから海外メディアにも注目されています。6月上旬には手作業による田植え体験ツアー、9月下旬には稻刈り体験ツアーを開催します。



## 十和田市官庁街通り

約1.1kmにわたり松と桜の美しい並木が続く官庁街通りは、「日本の道百選」や「新・日本百景」にも選ばれた十和田市のシンボルロード。156本の桜並木が一斉に咲き誇ると、街中がやわらかなピンク色に染まる姿に感動します。



## イカのカーテン

鰯ヶ沢町の海岸線では、生干しイカが潮風にたなびく様子から「イカのカーテン」と呼ばれています。炭火で焼いた生干しイカは、プリプリの食感とイカの香ばしい香りが漂う絶品の鰯ヶ沢名物です。



## 十和田バーラ焼き

十和田の家庭で昔から食べられている、牛バラ肉と大量のタマネギを甘辛いタレで味付けし鉄板で焼く、シンプルで豪快な料理。十和田市内では80店以上ものお店で提供しているご当地B級グルメの定番。



## 鰐come( わにかむ )

開湯八百年の歴史を持つ「大鰐温泉」を手軽に楽しむことの出来る「鰐come」。木と石をふんだんに使用した二種類の大浴場は男女日替わり入浴をしています。東北初のアルバインサウナ(低温サウナ)もおすすめ。



## 奥入瀬渓流

焼山から十和田湖の子ノ口まで約14km続く奥入瀬渓流。大小14の滝や千変万化の流れが躍動感溢れる景観を創り出しています。自然にやさしい自転車での奥入瀬散策や、ガイドの説明を受けながら遊歩道を歩くこともできます。



## うに丼

下北半島にある佐井村は美食の宝庫。地元漁師から直接仕入れる新鮮な魚介類を使用した豪華なメニューを堪能できる店が多くあります。特にうに丼は、うに好きにはたまらないボリュームと美味しさを体験できます。



## 十和田秋まつり

十和田市最大のイベントとして知られる勇壮かつ幻想的な祭り。豪華絢爛な山車、見事なパチさばきの太鼓車が次々と練り歩く様は、多くの観客の心を熱く魅了します。太鼓の打ち合いで威勢の良さを競う「ケンカ太鼓」では、最高の盛り上がりを見せます。

# 青森Biz通信

知つてください！新・青森力

AOMORI  
発行/平成26年10月  
青森県企業誘致推進協議会  
〒030-8570 青森市長島1-1-1  
tel.017-734-9380(直通)

企業を支える確かなチカラ。あおもり人財力!



## 企業立地のご相談・お問合せ

### 青森県 商工労働部 産業立地推進課

〒030-8570 青森市長島1-1-1  
TEL.017-734-9381 FAX.017-734-8109  
E-mail:kogyo@pref.aomori.lg.jp

### 青森県 東京事務所 産業立地推進課

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館7階  
TEL.03-5212-9113 FAX.03-5212-9114  
E-mail:A-TOKYO@pref.aomori.lg.jp

### 青森県 名古屋産業立地センター

〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル8階  
TEL.052-259-7688 FAX.052-259-7805  
E-mail:a-nagoya@pref.aomori.lg.jp

### 青森県 大阪情報センター

〒530-0001 大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪駅前第1ビル9階  
TEL.06-6341-2184 FAX.06-6341-7979  
E-mail:a-oosaka@pref.aomori.lg.jp

### 青森県 福岡情報センター

〒810-0001 福岡市中央区天神2-8-34 住友生命福岡ビル1階みちのく夢プラザ  
TEL.092-736-1129 FAX.092-716-2037  
E-mail:a-fukuoka@pref.aomori.lg.jp

### 「青森県産業立地ガイド」ホームページ

青森 産業立地    
<http://aomori-ritti-guide.jp>

代表取締役  
小泉 源一郎さん

## 青森の高いポテンシャルに 将来への展望が開けた

### 業界ナンバーワンの工業彫刻から 金型の設計・製作、更に企画・販売まで

(株)ソルテックは、金型の部品加工を行っている(株)塩入製作所(東京都)の関連会社です。(株)塩入製作所は、工業用の彫刻加工から始まりましたが、(株)ソルテック立ち上げ時から金型の設計・製作を中心とした事業を展開し、近年では主にプラスチック製品やパソコン、携帯電話、自動車のナビなどのコネクター金型の部分加工を手がけています。また昨年2月からは射出成型機を導入して、金型で終わらず自社で製品の企画・提案から量産、販売に至るまで幅広い仕事を受注できるよう努力しています。



当社の強みは業界ナンバーワンの自信を持つ0.2mmの文字で微細刻印を行う高度な技術と、ISO9001/2008を取得した徹底した品質管理、そして技能検定の資格取得者の多さです。資格所有者は従業員の3分の2ほどで、入社してから先輩から学んだり、自ら勉強して積極的に取得に励んでいます。

当社のモットーは「去年より今年、今年より来年は少しでも良くしよう」です。日頃から従業員には常に向上心を持ち、今以上の技術を追及する精神を持つよう呼びかけています。

### 人も土地もある田舎館村で 地域と協力して事業展開

青森県進出の経緯は、ちょうどバブル期で、東京だとスペースも人も足りず、このままここで仕事を続けていいのかという不安がありました。当時周辺の企業も地方に工場を作っていました。

たこともあり、どこか良い所がないか探していました。たまたま当時、先に弘前市内に立地していた企業とやりとりがあり、相談したこところ「青森は人も土地もたくさんある」と薦めていました。弘前市周辺で工場用地を探し始めたところ、田舎館村が工業インフラが整っているうえ、当時の田舎館村役場の方々が熱心に協力してくれたこと、また近隣には職能短大など教育機関が充実していて採用に有利だと考え、田舎館村に決めました。



立ち上げ時期の採用に際しては、当社による学校訪問に県が同行して熱心にPRしてくれるなどのフォローもあり、人材をスムーズに確保できました。また、補助制度をはじめ、優遇制度を活用させていただきとても感謝しています。

また、地域とともに新たな事業を進めるため「地域から魅力的なコンテンツを発信し、町のことを多くの人に知ってもらう」というテーマで立ち上げた「いち姫プロジェクト」では、オリジナルキャラクター「いち姫」のフィギュアや田舎館村役場のプラモデルなど製造から販売まで取り組んでおり、今後も地域の方々の協力を得ながら進めていきたいと思います。



### 青森の人は 向上心があり優秀 将来の展望が開けた

首都圏に比べ、青森県では優秀な人材を確保できました。青森の人は粘り強く、熱心で一つ一つ技術を身に付けていく向上心を持ち、ものづくりに向いている気質だと実感しています。

また、青森県に進出して以降、行政の方々と率直に意見を交わし合い、支援制度などを直接紹介してもらうなどの機会があるのはとても貴重だと感じています。

青森に来たことによって工場のスペースや人が確保できて、「この先もやっていけるな」と実感出来ました。東京でも企業同士で協力して色々なやり方があるかもしれないですが、青森に来たことで将来に対する展望が考えやすくなりました。



### 株式会社ソルテック青森工場

〒038-1141  
青森県南津軽郡田舎館村大字川部字上船橋46-2  
本社 東京都墨田区東駒形2丁目16-10  
会社設立 1989年6月  
操業開始 1990年2月  
従業員数 20人  
事業内容 彫刻加工、金型部品加工、金型の設計・製作、自社製品の製造・販売

2014年8月現在

専務取締役  
亀山 保博さん

## 進出の決め手は 受け入れ体制と溢れる自然

### 時代や環境に合わせて試行錯誤し、 安全・安心を第一に厨房機器を製造

マル厨工業(株)は、業界を代表する厨房機器メーカーである(株)マルゼンの中で業務用厨房機器の製造部門を担当しています。(株)マルゼンは全国80カ所以上の営業所があり、我々の工場は全国に3カ所あります。主に高機能・高附加值製品を製造する九州工場、オーダーメイドの製品を製造する首都圏工場、そして6万坪の広い敷地で規格品を主に製造するメイン工場が十和田市の東北工場です。



我々の基本方針は「安全で安心して使ってもらえる厨房機器をお客様に提供すること」。モットーはものづくりに徹するということと、何よりもお客様第一であることです。

以前は厨房といえば少し閉鎖的なイメージだったのですが、今はガラス張りにしたり、意図的にお客さんの目の前で料理しているところを見て楽しんでもらうオープンキッチンの厨房機器が増えてきました。熱源においては、使用用途又は環境に応じてガス、電気、電磁、蒸気と多種さまざまな熱源が使われています。見た目にも色鮮やかなものや、色でサインを送ったり、メロディーでお知らせするものなど、趣向を凝らして製造しています。時代と環境とお客様のシステムに対応していくことが重要です。



### 青森は仕事をするのに最高の環境 企業の受け入れ体制も充実

現在工場は3つありますが、もともとは九州工場と首都圏工場だけでした。北海道・東北に生産拠点をつくることになった時に、さまざまな候補地から最終的に十和田市に決めました。一番の決め手となったのは、十和田市の誘致企業の受け入れ体制が非常に良かったからです。右も左もわからない中、土地の問題から、人の雇用の問題、工場の建設問題などいろいろな面で協力いただきました。

青森に決めて良かったと思うのは、働く環境としては最高だというところです。他の2工場と比べても夏場はエアコンがなくても涼涼な気候で快適ですし、雑音もなく、自然に囲まれて仕事に専念できる環境です。製品の配達には主にトラックを利用して各地と製品の配送をしますが、特に交通に不便を感じることもありません。青森には山があり、川があり、自然に恵まれて四季がはっきりしていて良いですね。新幹線でも東京から3時間で来られますが、特に遠いとは思いません。



### 現地従業員が活躍 女性を活かせる 職場づくりもしていかたい

最初の頃はシンプルな単機能の製品を東北工場にて生産していましたが、今は洗浄機や複雑な高機能の製品も製造しております。技術も他の工場と比べて同等ではありますが、今後さらに技能を高めるため、研修や新入社員の本社での合同研修などにも力を入れています。



### マル厨工業株式会社 東北工場

〒034-0212  
青森県十和田市大字米田字山日向23-1  
本社 東京都台東区根岸2丁目19番18号  
会社設立 1986年  
操業開始 1999年  
従業員数 489人(東北工場210人)  
事業内容 業務用厨房機器の総合メーカー

2014年8月現在